提出書類チェックリスト

提出漏れがないかチェックし、所轄の経済産業局に提出してください。 提出にあたって、紙媒体については下記の順番で資料をセットし、2部ずつ提出してください。

□調査事業 □先導的・実証的事業(□ハード □ソフト) □専門人材活用支援事業

□調宜事果 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		9]人প石用又拨争来		
				提出書類	掲載ページ	備考
				【様式1】公募申請書		
				【様式2】申請者概要説明書		
				【様式3】事業計画説明書		
/				【様式4-1】調査事業経費等明細		
				【様式4-2】先導的・実証的事業経費等明細		
				【様式4-3】専門人材活用支援事業経費等明細		
				【様式 5 】長期収支計画		
				【様式 6】施設運営管理計画		
				【様式7】専門家の経歴・選定理由・事業実施効果等		
	ĺ			【様式8】市町村意見書		
				【様式9】事業の目標及び内容説明書		
				【様式10】関係諸団体との連携・協力体制について		
添付	資料					
				(関係資料)定款		
				(関係資料)直近3ヶ年の貸借対照表、損益計算書		
				(関係資料)組織図・運営体制図		
				(関係資料)事業スケジュール及び工程表		
				(関係資料)委託費の内訳別紙		
				(関係資料)根拠となった調査結果		
				【任意様式】事業説明に必要な区域図等		

公募申請受理確認書

1. 申請者名	(事業実施者名)	:
---------	----------	---

2. 事業名 : 3. 公募申請提出日 : 平成 年 月 日 4. 特記事項

経済産業局受付者サイン	
	印

○○経済産業局長 殿

(沖縄県の場合は内閣府沖縄総合事務局長 殿)

住所

申請者

印 名称

年度中心市街地再興戦略事業公募申請書

中心市街地再興戦略事業費補助金の交付を受けたいので公募申請書を提出いたします。

記

- 1. 補助事業の名称
- 2. 補助事業の目的
- 3. 補助事業に要する経費、補助対象経費及び補助金交付申請額

(1)調査事業	
① 補助事業に要する経費	円
② 補助対象経費	円
③ 補助金交付申請額	円
(2) 先導的・実証的事業 (施設等整備事業)	
① 補助事業に要する経費	円
② 補助対象経費	円
③ 補助金交付申請額	円
(3) 先導的・実証的事業 (施設等整備事業以外)	
① 補助事業に要する経費	円
② 補助対象経費	円
③ 補助金交付申請額	円
(4) 専門人材活用事業	

- (4) 専門人材活用事業
 - ① 補助事業に要する経費 円
 - ② 補助対象経費 円
 - ③ 補助金交付申請額 円
- (5) 合計
 - ① 補助事業に要する経費 円
 - ② 補助対象経費 円
 - ③ 補助金交付申請額 円
- 4. 補助事業完了予定期日 年 月 日

(備考)

- 1. 上記3. において(1)から(4)のみに該当するものがある場合は、該当項目(事業)以外の記載を省略できるものとする。
- 2. 上記3. (1) から (4) の事業ごとに必要な書類を添付すること。
- 3. 消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額を減額して申請する場合は、次の算式を明記すること。

補助金所要額 - 消費税及び地方消費税に係る仕入控除税額 = 補助金額

4. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。

申請者概要説明書

1. 申請者の概要

(1) 申請者の概要

事業者名		
代表者の役職及び氏名		
担当者の役職及び氏名		
業種及び主要事業内容		
所在地		
設立年	資本金 (単位:千円)	千円
従業員数(単位:人)	支店・店舗数	
担当者の連絡先 (電話番号・FAX・ E-mail アドレス)		

(2) 株主構成

No.	氏名・役職	住所	株数	額
	合	計		

- 1. 定款を添付すること。
- 2. 行が不足する場合は、適宜、増やすなどをして表を作成すること。

(3)経営状況表

		年度	年度	年度
		(年 月 日 ~ 年 月 日)	(年 月 日 ~ 年 月 日)	(年月日~年月日)
売上高	A			
営業費用	В			
営業利益	С			
営業外収益	D			
営業外費用	E			
経常利益	F			
流動資産	G			
流動負債	Н			
自己資本	I			
総資産 (本)	J			
総資産(本) 経常利益率	F ×100			
売上高 経常利益率	F ×100			
自己資本比率	X100			
流動比率	— G — H ×100			
経常収支比率	$\begin{array}{ c c c }\hline A+D & \times 100 \\ \hline B+E & \end{array}$			

- 1. 本資料は、過去3期の財務諸表により作成すること。
- 2. 金額は、百円の位を四捨五入して千円単位で記入すること。率は、小数第 2 位を四捨五入して小数第 1 位まで記載すること。
- 3. 直近3ヶ年の貸借対照表、損益計算書を添付すること。
- 4. 創業後間もない企業は将来3期の経営状況表を作成すること。
- 5. 本表での売上高は、本業による営業収益に、その他の営業収益が加算されたものをいう。
- 6. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。

2. 事業遂行体制

(1) 事業の実施体制

(1) 7 %		常勤	人
	役員	非常勤	人
人員体制	分米 貝	正規	人
	従業員	非正規	人
	合	*	人
業務分担			

(2) 地域住民や関係者との連携、	合意形成、協力体制等の状況

- 1. 上記各項目について、別紙を添付する場合も、要点を記載すること。
- 2. 事業遂行体制などについて組織図、運営体制図を添付すること。
- 3. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。

事業計画説明書

(1) 基本概要

事業名(補助事業の区分)	
事業実施場所	
中心市街地の概況 ・特徴 ・周辺地域の概況 ・来街者の概況 ・生活者のニーズ ・課題、問題点 ・活性化への取組状況 等	
事業内容 ※「事業スケジュール及び工程表」 を添付資料として作成すること。 (複数年度にわたる事業の場合は、 事業全体のスケジュール及び工程 表についても添付すること。)	

整備施設等の概要及び土地の所有・利用状況(※施設等整備事業に限る。)添付資料(※すべて別添とすること。)①平面図(各階)②立体図(各階)③完成予想パース④位置図(中心市街地区域の中で実施場所が把握でき、主な集客施設を表示したもの。)⑤補助事業実施場所の付近見取図⑥事業の実施場所、周辺の状況が分かる写真					
補助事業期間	年	月日~	年 /	月日	
総事業費 (税抜き)	円	補助対象経費 (税抜き)			円
補助金要望額 (税抜き)	H	自己負担額 (税抜き)			円
本補助金以外の支援の有無(※無い	^場合は省略可)				
支援施策名					
支援団体名					
補助額(補助要望額)					
資金調達方法 ※自己負担経費のみならず、補助 金交付までの補助金要望額に対す る調達計画についても記載するこ と。					円
基本計画該当箇所 ※基本計画の添付可					

- 1. 事業計画説明書には関係図面や関係写真等の挿入は行わないこと。
- 2. 上記各項目について、別紙を添付する場合も、要点を記載すること。
- 3.「中心市街地魅力創造事業」の場合は、根拠となった調査結果を別紙にて添付すること。記載内容については、ニーズ分析やマーケティング分析、事業効果分析等の調査結果(具体的なデータ等を活用)に加え、調査方法や調査範囲等についても記載すること。

(2) 事業実施効果 (※先導的・実証的事業のみ)

⑤参考指標

	#F7F##	77. /T-	申請時値(現状値)	実施1年後	長期的な目標
	指標	単位	年度	年度	年度
	①通行量				
事	②商業販売額				
事業効果	③市民満足度	%			
	④当該事業特有の指標 ()				
波及効果	⑤参考指標 ()				
					1
	①通行量				
指標設定、目標数値の	②商業販売額				
	③市民満足度				
の根拠	④特有指標				

		[指標測定方法]
効果検証手法及び検証体制等	①通行量	[効果検証体制及び改善方法等]
		[指標測定方法]
	②商業販売額	[効果検証体制及び改善方法等]
		[指標測定方法]
	③市民満足度	[効果検証体制及び改善方法等]
		[指標測定方法]
	④特有指標 ()	[効果検証体制及び改善方法等]
		[指標測定方法]
	⑤参考指標 ()	[効果検証体制及び改善方法等]

(備考)

- 1. 政策評価の観点から、目標値の達成状況についての報告があることに留意すること。
- 2. 中心市街地活性化基本計画上の目標数値ではなく、当該事業での目標を記載すること。
- 3. 目標指標のうち、①~④は全て設定すること。また、⑤については、下記のいずれかから1つ選択し、設定すること。

【選択指標】

「地価」、「税収」、「雇用数」、「新規起業数」(※中心市街地における数値)

- 4.「④当該事業特有の指標」は、事業に関連する指標を独自に設定すること。
- 5. 行が不足する場合は、適宜、増やすなどをして表を作成すること。
- 6. 根拠となった調査事業等の結果を添付すること。((2)の調査事業等で示せる場合は添付の 省略可)

調査事業経費等明細

補助事業者	
事業名	

【資金調達の内訳】

項目		備考	金額
国庫	補助額		円
自己	負担額		円
	自己財源		円
	自治体単独補助金		円
	その他		円
	合計		円

調查事業 経費配分書

(単位:円)

							(十四・11)
		対象経費の説明			負担	.区分	
補助事業の 区分	補助対象 経費の区 分		補助事業に要する経費	補助対象と なる経費	補助事業者 の負担額	補助金 申請額	備考
調査事業	謝金						
	旅費						
	事業実施は	に係る経費					
		会議費			/	/	
		会場借料			/	/	
		交通費			/		
		調査分析費			/		
		通信運搬費			/		
		備品費			/		
		消耗品費			/		
		委託費			/		
		雑役務費] /		
		原稿料]/		
		印刷製本費			<u> </u>	<u>/</u>	
	合	計					

- (注1) 複数の事業を行う場合は、事業ごとに作成すること。
- (注2)「補助事業に要する経費」とは、補助事業者が補助事業を行うために必要な経費とする。
- (注3)「補助対象となる経費」とは、補助事業に要する経費のうちで、別表に掲げる経費とする。
- (注4) 委託費のある場合は、委託する事業の経費内訳を記載した資料を添付すること。
- (注5) 補助対象となる経費については、各々の積算明細を備考欄に記載又は資料を添付すること。

先導的·実証的事業経費等明細

補助事業者	
事業名	

【資金調達の内訳】

	項目	備考	金額
国届	軍補助額		円
自己	2資金		円
借力	人金		円
	高度化資金		円
	その他		円
₹0	D他		円
	都道府県補助金		円
	市区町村補助金		円
	地元中小企業関係団体負担金		円
	その他		円
	合計		円

(単位:円)

分 の負担額 申請額 先導的・実 謝 金							(単位: 门)
区分 経費の区分 内容 要する経費 かる経費 の負担額 申請額 偏切金 申請額 何負担額 申請額 何負担額 申請額 何負担額 申請額 何負担額 申請額 何負担額 申請額 何負担額 中請額 何負担額 何負担額 何負担額 何負担額 何負担額 何負担額 何負担額 何月						区分	
旅 費 事業実施に係る経費 会議費 会場借料 交通費 調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地借料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 液託費 雑役務費 原稿料 目彫製本費 光熱水費		経費の区					備考
事業実施に係る経費 会議費 会議費 会場借料 交通費 調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地偕科 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財運購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 変託費 雑役務費 原稿料 同刷製本費 火熱水費		謝金					
会議費 会場借料 交通費 調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地街料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイグ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 日帰喫本費	証的事業	旅費					
会場借料 交通費 調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地告料 内装・設備・施工工事費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 日帰喫本費		事業実施に	こ係る経費				
交通費 調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地借料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雄役務費 原稿料 日刷製本費 光熱水費			会議費				
調査分析費 通信運搬費 施設整備費 土地借料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイグ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 養託費 維役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			会場借料				
通信運搬費 施設整備費 土地借料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 薬託費 雑役務費 原稿料 日帰喫本費 光熱水費			交通費				
施設整備費 土地信料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 信料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 液配費 蒸配費 雑役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			調査分析費				
土地借料 内装・設備・施工工事 費 既存施設の撤去に係 る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 変託費 雑役務費 原稿料 日刷製本費 光熱水費			通信運搬費				
内装・設備・施工工事 費			施設整備費				
費 既存施設の撤去に係る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 消耗品費 減耗品費 な託費 雑役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			土地借料				
る経費 無体財産購入費 プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 変託費 雑役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費							
プロバイダ契約料・使 用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 印刷製本費							
用料 回線使用料 広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 変託費 雑役務費 原稿料 日刷製本費 光熱水費			無体財産購入費				
広報費 イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 FIRI以本費 光熱水費							
イベント費 借料・損料 備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 印刷製本費			回線使用料				
借料·損料 備品費 消耗品費 委託費 維役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			広報費				
備品費 消耗品費 委託費 雑役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			イベント費				
消耗品費 委託費 雜役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			借料·損料				
委託費			備品費				
雜役務費 原稿料 印刷製本費 光熱水費			消耗品費				
原稿料			委託費				
印刷製本費 光熱水費			雑役務費				
光熱水費			原稿料				
			印刷製本費				
合計			光熱水費				
		合	計				

- (注1) 複数の事業を行う場合は、事業ごとに作成すること。
- (注2)「補助事業に要する経費」とは、補助事業者が補助事業を行うために必要な経費とする。
- (注3)「補助対象となる経費」とは、補助事業に要する経費のうちで、別表に掲げる経費とする。
- (注4) 委託費のある場合は、委託する事業の経費内訳を記載した資料を添付すること。
- (注5) 補助対象となる経費については、各々の積算明細を備考欄に記載又は資料を添付すること。

専門人材活用支援事業経費等明細

補助事業者	
事業名	

【収入】

1.17	./ \1		
	項目	備考	金額
国	車補助額		円
自词	·····································		円
	自己財源		円
	自治体単独補助金		円
	その他		円
	合計		円

専門人材活用支援事業 経費配分書

(単位:円)

							(単位・口)
	補助	対象経費の説明			負担	区分	
補助事業の 区分	補助対象 経費の区 分		補助事業に 要する経費	補助対象と なる経費	補助事業者 の負担額	補助金 申請額	備考
専門人材活 用支援事業	謝金						
用 又饭 爭未		謝金					
	旅費						
		旅費					
	委託費						
		委託費					
	合	計					

- (注1) 複数の事業を行う場合は、事業ごとに作成すること。
- (注2)「補助事業に要する経費」とは、補助事業者が補助事業を行うために必要な経費とする。
- (注3)「補助対象となる経費」とは、補助事業に要する経費のうちで、別表に掲げる経費とする。
- (注4) 委託費のある場合は、委託する事業の経費内訳を記載した資料を添付すること。
- (注5) 補助対象となる経費については、各々の積算明細を備考欄に記載又は資料を添付すること。

長期収支計画 (施設整備事業のみ)

1)長期収支計画概要	
2)長期収支計画表(※別紙添付可)	

(備考)

1. 長期収支計画表は、参考フォーマット(長期収支計画表)を参照すること。ただし、様式については、任意様式で構わない。

施設運営管理計画 (施設整備事業のみ)

	-	_			
西口	岩	≢-	١.	曲	ī
22	100	=		ш	п

- ①配置·導線計画案
- ②区画毎の賃料設定案 (周辺の賃料相場も記載すること)
- ③契約の状況

配置業種	出 面積 (㎡)	店条件 賃料 (千円/月)	売上見込 (千円/年)	賃料見込 (千円/年)	賃貸予定期間	契約状況
合計						

[※]配置が確定していない場合でも、想定で全て記載すること。

- 1. 別途、マーケット分析の資料を添付すること。
- 2. 配置及び貸出面積がわかるような図面を添付すること。ただし、「平面図」に併せて記載可能な場合は省略可能とする。
- 3. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。

[※]貸借等をせず、直営で入居する場合も記載すること。

専門家の経歴・選定理由・事業実施効果等

1	亩田宏の怒麻	(主な活動実績と実施期間)
Ι.	専門家の経歴	(土な佰助夫額と夫肔朔间)

- 2. 専門家の選定理由・選定方法
- 3. 過去複数年人材を活用している場合は【活用期間】【当該地域での実績】を記載すること。 (※該当しない場合は省略可) 【活用期間】

【当該地域での実績】

【実績を踏まえた今後の事業計画】

4. 事業実施効果

指標	単位	申請時値(現状値)	実施1年後	長期的な目標	
担保	半江	年度	年度	年度	
①					
2					
3					

指標設定、	①	
設定、目標数値の根拠	2	
の根拠	3	
		[指標測定方法]
効果検証手法及び体制等	①	[効果検証体制及び改善方法等]
	2	[指標測定方法] [効果検証体制及び改善方法等]
	3	[指標測定方法][効果検証体制及び改善方法等]

- 1. 政策評価の観点から、目標値の達成状況についての報告があることに留意すること。
- 2. 専門人材を活用する事業に関連した目標指標を記載すること。
- 3. 目標指標は、<u>2つ以上</u>を設定すること。
- 4. 行が不足する場合は、適宜、増やすなどをして表を作成すること。

市町村意見書

市町村名(都道府県名)	
事業名	
事業実施者	
市町村から見る 事業実施者の評価	
【基本計画 <u>認定地域</u> のみ】 中心市街地活性化基本計画での当 該補助事業の位置付け (※変更していない場合は、変更す る時期を明記してください。)	
基本計画の 該当箇所(抜粋)	
【基本計画 <u>未認定地域</u> のみ】 当該事業が中心市街地の活性化に 資する事業であることの説明	
【重点支援事業のみ】 事業実施区域が当該市町村の商業集 積区域であること等を示すもの	
備考	

上記事業に対して、意見書を提出します。

年 月 日

(自治体名) (首 長 名) 印

事業の目標及び内容説明書

1. 当該施設への来訪者又は年間売上高の増加若しくは年間平均雇用人数の目標

1. 当欧旭区 307米的作					
指標	単位	現状値	実施1年後	長期的な目標	測定手法
		年度	年度	年度	

•	目標値の積算根拠	(別紙記載可、	ただし要点を記載すること	_)
---	----------	---------	--------------	-----

2. 当該施設への来訪者又は年間売上高の増加若しくは年間平均雇用人数の内				 		
2. 当該施設へ()光訪者乂は年間売上品()増加者しくは年間平均展用人数())内	\circ	\\\\ 	σ + + + + + + + + + + + + + + + + + + +	(M + n + +)	/)	1 *L 0 H (**)
	•,		. (/) 114 = 14 -24 \/	. (1 AAT (1) I N I 2 N

0	当該事業が当該市町村のる	1. 2 >		への波及効果が高い	、し口コチルフーウ
≺	当該事業が当該市町村のる	7/5 V	~ ^d 「台」コノノ TA11 LBV ぐ	<u> </u>	ハと見込まれる内容

- 1. 政策評価の観点から、目標値の達成状況についての報告があることに留意すること。
- 2. 中心市街地活性化基本計画上の目標数値ではなく、当該事業での目標を記載すること。
- 3. 行が不足する場合は、適宜、増やすなどをして表を作成すること。
- 4. 参考となる資料がある場合は、併せて提出すること。
- 5. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。

関係諸団体との連携・協力体制について

	中心市街地の関係者や市町村の強いコミットについて	
関係諸団体との連携・協力体制	地権者からの同意	
	中心市街地活性化協議会からの同意	

- 1. 施設に隣接する地権者等との合意文書又は調整状況が分かる資料を添付すること。
- 2. 用紙の大きさは、日本工業規格に定めるA列4番とし、縦位置左横とじとすること。